

K.S.J.

KAGAWA SHINREN JIHO
KAGAWA SHINREN KUMJAI RENGOKAI

香川県森連時報

39

令和5年7月発行(年2回/1月・7月)

森は地球の財産です。

JForest

報告 第73回通常総会開催



令和5年5月31日（水）午前10時より、本会2階会議室において、第73回通常総会が開催されました。五所野尾会長は挨拶の中で、外材から国産材への代替需要が一気に増大した「ウッドショック」により国産材の需要と価格は高止まりしたまま推移していたが、昨年後半は国内外の需要が一気に落ち込み、製品・原木の流通が停滞し、価格低下が懸念される状況となったこと、また林業の持続的成長・発展と2050年カーボンニュートラルの実現を見据えながら地域の需要に応えられる県産木材の安定供給体制の構築を図るため流通加工体制の整備や担い手の拡充、林業機械の整備・更新等、林産・販売事業の拡大に引き続き取り組むことを述べました。

令和4年度の各事業については、積極的に各部門の事業量確保に努めるとともに経費の節減に努めた結果、当初計画を上回る成果を挙げることができたことを報告し、今後とも会員各位のご協力と関係機関のご支援をお願いしました。



呈されました。

議事については、議長に大野原町森林組合の大西組合長が選出され、全ての提出議案が原案どおり承認されました。

また、三角正博香川西部森林組合長、松浦可稔塩江町森林組合長、大西洋造仲南町森林組合長の辞任に伴い、令和5年6月26（月）午後2時より、令和5年度臨時総会が開催されました。

新執行体制は下記のとおりです。

代表理事専務	五所野尾 恭一	理 事	松原 壯典
副会長理事	佐々木 博	// (新)	西村 仁志
代表理事専務	道久 工	// (新)	植松 登
理 事	三宅 義明	// (新)	和泉 博美
//	井上喜代文	代 表 監 事	大谷 徳
//	宮本 欣貞	監 事	大西 要
//	細谷 浩章	//	行梅 義照

続いて表彰が行われ、下欄の方々に表彰状と記念品が贈

役員 の 部	三角 正博	香川西部森林組合
//	松浦 可稔	塩江町森林組合
//	藤澤 英男	塩江町森林組合
//	藤澤 久文	塩江町森林組合
作業班員の部	佐伯 正美	土庄町森林組合

報告 県森連職員 人事異動のお知らせ

退職

お世話になりました
令和5年5月31日付
岩佐 美奈子



採用

よろしくお祈りします
令和5年4月1日付
竹本 雅晴



報告 包括連携協定の締結

令和4年12月22日（木）、本会は香川県農業協同組合と「持続可能な農業・林業の確立と住み続けられる地域社会づくり」に向けて包括連携協定を結びました。連携協定では、農業・林業の地域環境・社会における公益性を考慮し、地域資源を活用した産業・観光振興などで地域経済の活性化へ取り組むことが目的です。



調印式



五所野尾県森連会長(左) 村川県農協理事長(右)

報告 森林組合役員・職員研修会開催

令和5年2月16日（木）、本会2階会議室において、令和4年度森林組合役員・職員研修会を開催しました。県下森林組合の役職員を対象に、全国森林組合連合会 組織部林政課課長の早瀬悟史氏から「インボイス制度について」、農林中央金庫高松支店 四国営業部次長の木村尚徳氏から「コンプライアンス研修」、香川県環境森林部みどり整備課 課長補佐の渡部剛氏、主席指導員の福田裕之氏から「森林環境譲与税等の取組状況について」の講義説明、その後「人権問題研修」を行い、出席者20名が熱心に研修を受けました。



報告 国産材製品を寄贈

令和5年3月29日（水）、本会は香川県農業協同組合、農林中央金庫高松支店と、国産木材利用の普及啓発を目的に香川県社会福祉協議会を通じ、国産ヒノキ材を使ったお碗と国産アカマツ材を使った保育トレイを子ども食堂等の子育て支援団体に寄贈しました。お碗や保育トレイを手にした子どもたちからは「木のおいがする、いいにおい」等の声上がり、子どもたちに木の持つ温もりや香りなどの良さを感じてもらおうきっかけとなりました。



もぐもぐカフェ

報告 かがわ協同組合連絡協議会の清掃活動に参加

令和5年5月27日（土）、本会をはじめとする県内の10団体が構成する「かがわ協同組合連絡協議会」が、高松東部下水処理場北側の海岸で清掃活動を実施しました。同協議会は協同組合の価値や社会における役割を県民に認知してもらい、連携して新たな価値を創出することを目的として平成25年6月に設立されたもので、持続可能な開発目標「SDGs」を取り入れた社会貢献活動として、総勢約53名が穴吹学園ホールにて海ごみ講座を受け、その後現地の海岸清掃を行いました。同協議会は使用済み切手を回収し香川県ユニセフ協会に贈呈するなどの活動も行っていきます。



報告 第73回全国植樹祭に出席

令和5年6月4日（日）、天皇皇后両陛下ご臨席のもと、岩手県陸前高田市高田松原津波復興記念公園において、「緑をつなごう 輝くイーハトーブの森から」をテーマに、第73回全国植樹祭が開催され本会からも五所野尾会長他が参加しました。式典では、天皇皇后両陛下が南部アカマツなど6樹種をお手植え、オオヤマザクラなど4樹種をお手播きされ、また宮沢賢治の童話「虔十公園林」をモチーフにしたダンスや朗読が行われました。

前日は大雨の影響で交通機関に影響が出るなど全国的に荒天でしたが、当日太平洋側の陸前高田市は薄曇りで雨が降ることもなく、全ての式典が無事に終了しました。



報告 JF香川県漁協青壮年部連絡協議会主催の 下草刈り作業への参加

令和5年6月10日（土）に、高松市公測森林公園内において、香川県漁協青壮年部連絡協議会主催による竹林整備を目的とした下草刈り作業が実施され、本会からも複数の職員が参加しました。

これは近年における瀬戸内海の低栄養塩化による漁場環境の変化により、漁業生産の継続が危惧されていることから、香川県漁協青壮年部連絡協議会が森林と海の相互関係を重視し、侵入竹等により荒廃した森林の機能を回復させるため広葉樹を植栽し、豊富な栄養が河川を通じて海に流れ込むよう平成25年から取り組んでいるもので、今年度は昨年植栽したクヌギコンテナ苗木300本の周辺の下草刈り作業を約30名で実施しました。



特集 さぬき空港公園便り

3期目も継続して指定管理者に選定され、現在2年目になっております。今後も多くの県民の皆様にはさぬき空港公園を知っていただき、来園者に楽しんでもらえるよう取り組んでまいります。

最近の新たな取り組みとして、今年のお花見時期からキッチンカーを誘致しました。今後は、話題のキッチンカーが営業することにより来園者の利便性が向上し、来園者の増加につながればと考えています。



今年度の主なイベントとして、「真夏の雪遊び」や「グラススキー感謝祭」、「健康ミニマラソン」、「一輪車教室」を開催する予定です。その他にも、当公園のマスコットキャラクター「さぬたんぬり絵コンテスト」や、「ファミリー向けグラススキー教室」、「グラススキー指導者向け講習会」のイベントを計画しているほか、高松空港周辺の施設と連携したスタンプラリーも開催する予定にしております。

今年の5月8日から、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症になり、感染対策が各々の自主的な取組をベースとした対応に緩和されました。

コロナ禍ではイベントの開催を断念したり、様々な感染対策をしながら開催してきましたが、これからはより魅力的なイベントを開催し県民サービスの向上につながるよう、スタッフ一同鋭意努力してまいります。



天然芝のグラススキー場で冷たい雪のシャワー体験

真夏の雪遊び開催!!
 令和5年8月6日(日) 10:00~14:00
 参加者募集:当日受付 参加料:無料

